

第8回 印刷物やチラシ画像編集作成

今日のテーマはチラシや印刷物を作るということですが、皆さんどうですか？最近印刷していますか？って聞くのも変ですが、印刷しなくなりましたね。ペーパーレスやデジタル化といった言葉をよく聞きますが、時代の波に乗っていますか？私は本屋なのでできればペーパー派行きましようと言いたいのですが、デジタル化大賛成派です。

最近印刷ということもあまりやらなくなってきました。写真を印刷する？アルバム？流行りません。皆さんスマートフォンをお持ちで、スマホが普及してからの10年という思い出がすべてスマホで見れるのではないのでしょうか？これが印刷のアルバムだと引っ張り出して見ないといけません。例えばデジタルだとたまたま町で出会った同級生に5年前の同窓会の写真を見せられます。とっても便利で役に立ちます。

じゃあ今日は何をお話しするかというと、そのデジタル化された写真の編集や何もなかったところから画像を作ったりするお話です。

曲

よく画像を使うことと言えばSNSです。SNSはご存じの通りソーシャルネットワークキングサービスの略です。さっきまでソーシャルネットワークサービスだと思っていましたが進行形なんですね。インスタグラムやツイッターフェイスブックやラインがそれにあたります。まだまだほかにもSNSはたくさんありますが、メジャーなところはそれぐらいです。SNSにたくさんの写真が上がっていますが、おそらく加工をされている写真がほとんどなのではないでしょうか？色合いを変えたり斜めにしたり文字入れたり、いらぬ映り込んだものを消したりしたことがあるのではないのでしょうか？

写真メインのSNSだとインスタグラムです。インスタグラムは写真を選択すると次に自動で加工編集の画面に行きます。それぐらい画像の編集は当たり前になっているのです。

そんなところで、画像を作ったり写真を加工したりする方法を覚えましょう。

スマホにおいて写真またはgoogleフォトで写真を管理されていると思いますが、このアルバムのアプリに画像の編集機能も付いております。アップルの写真アプリなら編集からgoogleフォトなら写真を選んで下に出てくる左から2番目のなんかつまみみたいなのやつです。

そこで色合いを変えたり写真を正方形にしたり拡大したり文字を書いたりいろいろできます。それでできないことは別のアプリやサービスで行うとさらにいいです。簡単に編集もできれば、手の込んだ編集もスマホでできるようになっています。

その中でも1番にすごいと思うアプリですが、それは・・・

CANVA（キャンバ）です。

Canva は多少制限が掛かりますが無料でも十分に使えるサービスです。

なぜ canva を今日取り上げたかということかんたんな操作でプロが編集したようにすごい画像が出来上がることです。まず各 SNS やチラシや写真といった項目を選べばそれに対するサイズを自動で設定してくれます。そのあとはテンプレートからこんな感じを選んで写真を入れるだけで90%完成します。あとは文字を入れ替えると完成です。

と簡単に申しましたが、このすごいところはふつう有料であるかわいいフォントやかっこいいフォントが無料で使えるところではないかと思っています。しかもテンプレートはプロが作っているのでデザインにあったフォントが最初から選択されています。

そして作ったデザインは canva のアカウントに保存されるので、昔作った画像もまた再利用することもできます。もう完璧

もちろん有料会員になればすべてのテンプレートがつかえるようになります。

ぜひ無料なので今スマホのアプリのストアで検索して番組が終わったらやってみましょう。アカウントを作らないといけないので、第5回デジクエでやったアカウントとパスワードの復習にもなります。

この canva はスマホでも PC でも同じサービスがありますので PC のクロームやエッジでも canva と検索してみましょう。アカウントにログインするとスマホと PC で同じものとして扱えます。

もう1つ PC 限定ですが、写真やイラストを切り取ったり色を変えたり画像編集のほぼすべてをこなすソフトウェアがあります。

それは GIMP です。無料で最強です。その歴史は古く 1996 年に初めてフリーソフトウェアとして登場しました。もう 27 年 96 年だから WIN95 でもみんな使っていたのでしょうか。僕は大学生の時 23 年前にすでに使っていたのですが、今とあまり違いを感じないので本当にすごいソフトです。

でどんな機能なのによって思うのですが、機能がありすぎて説明できません。

簡単に言えばイラストレーターやフォトショップでできることがだいたいできるということです。フィルタをかけたりちょっとポイントをぼかしたり明るくしたりコントラストを上げたり縮小したり文字を入れたり背景を透明にしたりもうきりがありません。

この2つを使えば画像の編集から作成はほぼ完結します。しかもハードウェアは気にする必要がありません。

最後にもう1つゼロから画像を作り出すプログラムをご紹介します。

それはステーブルディフュージョンです。これは画像生成 AI です。

学習したモデルと学習した効果と使いこんな人を書いてとお願いすると AI が画像を作成してくれます。例えば、公園、女の子、三つ編み、眼鏡、笑顔、紫の髪、ふわふわの洋服、と

いった感じです。この言葉で作ったイラストをツイッターにアップロードしてますので、ツイッターでデジクエと検索してみてください。

このAIプログラムはPCのスペックがすごく必要です。これやりたかった！って方おられましたらぜひ私を探してください。ステーブルディフュージョンができるPC組立とインストールもお手伝いいたします。予算は結構かかります。

今日は印刷物がテーマでしたがすいません。印刷はもうしない方が強いかと…しかし画像を作ることができれば印刷は副産物なのでどんどん魅力のある画像を作っていきますよ！